

第19回北海道地域エネルギー・温暖化対策推進会議 議事概要

日時：2024年1月15日（水）14:00～16:00

場所：北海道経済産業局 第1会議室（札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎6階）

※ WEB会議システム（Teams）併用

出席者：構成機関等26名（会場20名、WEB6名）、本省出席者2名（会場1名、WEB1名）、
一般参加者1名（会場）、事務局6名（会場）、
その他（傍聴者（WEB）、報道関係者（会場））

1. 開会 挨拶

北海道経済産業局 資源エネルギー環境部長が開会挨拶を行った

2. 議事

（1）国からの情報提供

①エネルギーの政策の方向性

経済産業省 資源エネルギー庁長官官房 総務課 戦略企画室

②再生可能エネルギー導入促進による地域脱炭素について

環境省 大臣官房地域脱炭素政策調整担当参事官室

（2）構成機関等からの情報提供

①北海道の気候変化と近年の夏の天候

国土交通省 気象庁 札幌管区气象台 気象防災部

②公益財団法人 北海道環境財団 地球温暖化対策の取組について

公益財団法人 北海道環境財団（北海道地球温暖化防止活動推進センター）

③「エア・ウォーターの森」で実現したカーボンニュートラルの取り組みと北海道への貢献

エア・ウォーター北海道株式会社 事業企画部

（3）意見交換

出席者から以下のような意見があがり、議論を行った

- ・エネルギー基本計画案について
- ・再生可能エネルギーの導入促進に係る需要の創出、開拓について
- ・温暖化対策に係る消費者の行動変容を促す行政の取組について
- ・環境省が推進する「デコ活」の現状、成果について
- ・北海道における近年の気温上昇について
- ・J-クレジット活用事業の排出量取引制度への対応について
- ・エア・ウォーターの森に設置された水素燃料電池の活用について

3. 閉会 挨拶

環境省 北海道地方環境事務所長が閉会挨拶を行った